

世界デザイン会議
東京 2023



デザイン
イベント
すみだ

千葉大墨田キャンパスで
デザインに出会おう！

2023年10月27日(金)～29日(日)

10/27(金) 8:30～20:00 WDO 世界デザイン会議東京2023 研究&教育フォーラム
10/28(土) 11:00～17:00 10/29(日) 11:00～16:00
※入場無料、10/27(金)のフォーラム参加は有料チケットが必要です



会場
千葉大学墨田キャンパス
東京都墨田区文花1丁目19-1



イベント詳細・申込は
こちらから

展示 10月27日(金)~29日(日)

世界デザイン会議パートナー企業展示

- パナソニック株式会社 FUTURE LIFE FACTORY by Panasonic Design
- マツダ株式会社 消えずの火-1000年先の平和と希望の未来を願って
- 三菱電機株式会社 デザインの力を信じる
- ヤマハ株式会社 もしも江戸にピアノがあったなら-江戸の洋琴屋-
- ヤマハ発動機株式会社 道具の再野生化-機能から現象へ-
- 人生の伴侶 ~その所作と造形の探求プロセス~

アソシエイトパートナー

- 台湾デザイン研究院 Golden Pin Concept Design Award
- 日本デザイン振興会 デザインを、一人ひとりの力に
- 一般社団法人デザインシップ × 日本デザイン団体協議会(DOO) What's Japan Design? 一広がりすぎたデザインを接続するために

イベント

キッチンカーも出店!
10月28日(土)・29日(日)

【10月28日(土)のみ開催】

都市とコモンズを考える映画上映 & トーク

【無料・当日参加可能】

WDO世界デザイン会議東京2023は、これまでの経済成長至上主義から脱却し、地球単位で持続可能な世界を作るためのデザインを考えることが大きなテーマ。長い時間軸で自然と人間の共存を図る土木の取り組みをナラティブとして記録した3つの映画を通して、現代の社会における共有財(コモンズ)の役割とそのデザインについて考えます。

【普遍的な技術とデザイン】

11:30 ~ 12:00 『STONE』(2018年29分)



石積み学校は2013年に設立され、農地の石積み技術を継承するため、石積みワークショップや講演会を開催してきた。2017年夏、活動の新たな展開として企業向け研修のモニターが実施された。研修期間は1泊2日。本映像は研修を含めた7日間に渡り、石積み技術を指導する高開氏に協力いただいた密着取材を中心としたものである。石積み学校の真田氏、金子氏のインタビューも交えつつ、「石を積む」という行為の背景へと目を向ける。

12:00 ~ 12:30 アフタートーク

ゲスト: 真田純子(東京工業大学教授・石積み学校代表理事)

【海を渡る技術とデザイン】

12:55 ~ 14:00 『BRIDGE』(2017年65分)



出島表門橋の製作過程と設計者の軌跡を辿りながら記録したドキュメンタリー。2050年出島完全復元を目指し、1951年から始まった出島復元整備事業。2017年11月24日出島表門橋が完成。鎖国時代には日本と西洋を結ぶ唯一の窓口であった出島と長崎のまちが、再びつながった。約130年という歳月を経て、再び新しい橋が海を越えてやってきた。5000人を超える市民が架橋を見守り、出島の歴史に残る日となった。橋の建設が社会にもたらす意味、現代の構造物は文化になり得るのか。

14:00 ~ 14:30 アフタートーク
ゲスト: 渡邊竜一(ネイ&パートナーズジャパン代表取締役・出島表門橋デザイナー)

【ローカルデザイン】

14:50 ~ 16:00 『みちのみちのり』(2022年70分)



宮崎県の中央に位置する西都市は、日本最大級の古墳群で知られ、多くの伝承が今もなお受け継がれている歴史の深い土地です。日向神話の伝承地をつなぐ『記紀の道』を舞台にしたドキュメンタリー、一本のみちを舞台に繰り広げられる地域住民の日常と、神秘的な時間を描いた。あたりまへの風景に潜む、奥深い時間と人々の想いに出逢う。未来を照らす「地回」のようなドキュメンタリー。

16:00 ~ 16:30 アフタートーク
ゲスト: 石井秀幸(スタジオテラ代表取締役・ランドスケープデザイナー)

地域パートナー展示

すみだモダン
すみだモダン展示 & 実演販売
すみだモダン
すみだモダン

石宏製作所/伊藤バイナリー/サクラワクス/根岸産業/東屋
吉田テクノワクス/和興 *開催日によって参加企業が異なります。

あそび大学

あそびこそ、さいごのまなび!

あそび大学は、下町の町工場から提供された素材を活用し、子どもたちが自由な発想で遊べる場をつくるプロジェクト。「自分を傷つけない、他人を傷つけない」というルールの下、大人が用意した場ではなく、子ども自身が自分たちのあそびの場を作り上げていく活動を紹介します。

出展: あそび大学実行委員会(特定非営利活動法人ChanceForAll+一般社団法人SSK+Seki Design Lab.+千葉大学環境デザイン研究室)

〈両日開催〉

すみだモダン ワークショップ

アトリエ創藝館 トートバックに家紋を描こう
石山染工 友禅手染めハンカチ WS

【終日・当日参加可能】



すみだ・クリエイターズワークショップ1

「つながる絵本」ワークショップ(てるきなさとみつ)

【終日・有料・当日参加可能】

すみだ・クリエイターズワークショップ2

13:00 ~ 13:30

ちっちの紙芝居【無料・当日参加可能】

なにをやるかは当日になってのお楽しみ。昔懐かしい自転車+箱舞台+カタヌキ菓子販売の街頭紙芝居スタイルで紙芝居をお楽しみください。

14:00 ~ 16:00

つくって演じてみよう! パッキラ紙芝居ワークショップ
【500円(菓子付き)・事前予約優先】

絵がなくても、おはなしニガテでも大丈夫。だれでも気軽に描けて、心もようがパッとみえてキラッと輝く「パッキラ紙芝居」を作って演じてみます。

〈10月29日(日)のみ開催〉

あそび大学

13:00 ~ 14:00

トーク&見学ツアー

「夏のあそび大学『こどもの国』大報告会」【無料・当日参加可能】

「あそび大学」は、地元・すみだの町工場から提供された素材を活用し、子どもたちが自由な発想で遊べる場をつくるプロジェクト。プロジェクトのご紹介のほか、「こどもたちによる、こどもたちの国」がコンセプトの「なつあそび大学」の報告会を実施します。トークの後、希望者は開催中の「あそび大学」の見学が可能。

13:00 ~ 16:00

あそび大学

【無料・小学生以上・事前予約制・当日受付可能】



トーク&ワークショップ by Designship

11:30 ~ 13:00

未来を紡ぐデザイン: 展示、デジタルアーカイブ、メディアの交差点

現代のテクノロジーやメディアは、私たちが歴史、文化、デザインを経験する方法を大きく変えています。展示の物理的空間の重要性について、デジタルアーカイブと技術の組み合わせによる新しい歴史の伝承について、デザインメディアとビジネスの結びつき、その編集役割について語ります。

登壇者(予定): 洪恒夫(日本デザイン団体協議会ジャパンデザインミュージアム設立研究委員会委員長)、渡邊英徳(東京大学教授、小山和之(designing 編集長))

13:00 ~ 14:00

デザインリーダーシップ-ビジネスとデザインをつなぐ

今ビジネスの現場でデザインが求められる現状を起点にして、デザインがビジネスにどのように貢献できるのかについて語ります。

14:00 ~ 16:00

サービスアイデア創出デザインワークショップ: テーマ「観光」

観光をテーマに地域のステークホルダーの関係性を描き、サービスのアイデア創出をするワークショップをおこないます。開催地である墨田区は東京スカイツリーほか様々な観光資源を有し、訪れるインバウンド客も多い地域です。BusinessOrigami®を使って様々なテーマホルダーの関係を描きながら、新たなサービスの可能性を参加者と共に議論します。

講師: 吉橋昭夫(Designship Do 全体監修) *事前申込制



主催: WDO世界デザイン会議東京2023 実行委員会
後援: 墨田区 協力: 国立大学法人千葉大学・墨田区商店街連合会 企画・運営: 公益財団法人日本デザイン振興会
お問合せ: 世界デザイン会議東京2023 運営事務局
wda2023-info@jidp.or.jp